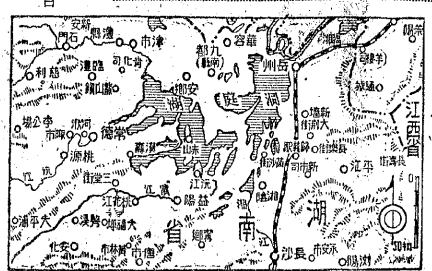


京城日報

第三千四百六十二號
（日曜） 日二十月六年九十和 年四百六千二紀皇

長沙省に猛砲撃 展開戦激に線衛防外郊 達到に外郊(北)陽瀏(北)陽益



【本報長沙二十日電】長沙省の防衛線は、激戦を展開中である。敵軍は、瀏陽（北）陽湖（北）陽湖（北）に達し、長沙市の郊外に侵入している。我軍は、激戦を展開中である。敵軍は、瀏陽（北）陽湖（北）陽湖（北）に達し、長沙市の郊外に侵入している。我軍は、激戦を展開中である。



敵軍の猛砲撃に對する我軍の奮戦

上陸を阻止せず 侵入軍を撃滅

オルヌ 兩河間海岸確保

【本報オルヌ二十日電】オルヌの両河間海岸は、我軍の奮戦により確保された。敵軍の上陸は阻止されず、侵入軍は撃滅された。オルヌの両河間海岸は、我軍の奮戦により確保された。敵軍の上陸は阻止されず、侵入軍は撃滅された。

敵、夜空に彷徨

【本報長沙二十日電】敵軍は、夜間に長沙市の郊外に侵入し、我軍と激戦を展開中である。敵軍は、夜間に長沙市の郊外に侵入し、我軍と激戦を展開中である。

雨を冒して激戦 敵、戦局打開に必死

【本報長沙二十日電】長沙市の郊外で、激戦が展開中である。敵軍は、雨を冒して激戦を展開中である。敵軍は、戦局打開に必死である。

カーン全市掌握

オルヌ 敵、奥地に孤立す

【本報カーン二十日電】カーン全市は、我軍の奮戦により掌握された。敵軍は、奥地に孤立している。

獨の大空中艦隊待機

現在迄の空戦は戦機、直協機

【本報二十日電】獨逸の大空中艦隊は、現在迄の空戦を待機中である。戦機、直協機が活躍している。

國史教科書の内容刷新

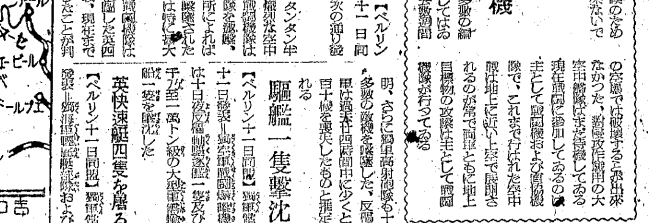
【本報二十日電】國史教科書の内容が刷新された。新編の教科書が発表された。

【本報二十日電】長沙市の郊外で、激戦が展開中である。敵軍は、雨を冒して激戦を展開中である。敵軍は、戦局打開に必死である。

【本報二十日電】長沙市の郊外で、激戦が展開中である。敵軍は、雨を冒して激戦を展開中である。敵軍は、戦局打開に必死である。

【本報二十日電】長沙市の郊外で、激戦が展開中である。敵軍は、雨を冒して激戦を展開中である。敵軍は、戦局打開に必死である。

【本報二十日電】長沙市の郊外で、激戦が展開中である。敵軍は、雨を冒して激戦を展開中である。敵軍は、戦局打開に必死である。



方地-チンマル

【本報二十日電】長沙市の郊外で、激戦が展開中である。敵軍は、雨を冒して激戦を展開中である。敵軍は、戦局打開に必死である。

【本報二十日電】長沙市の郊外で、激戦が展開中である。敵軍は、雨を冒して激戦を展開中である。敵軍は、戦局打開に必死である。

社説

知育を尊重

日本の教育は、戦時体制の下で、知育を尊重し、国民の精神を鍛錬する必要がある。教育は、国民の未来を決定する重要な役割を果たしている。知育を尊重し、国民の精神を鍛錬する必要がある。

経済

資金統制関係の行政事務

資金統制関係の行政事務は、戦時体制の下で、厳格に執行される必要がある。資金統制は、戦時体制の下で、厳格に執行される必要がある。

軍事

獨逸の大空中艦隊待機

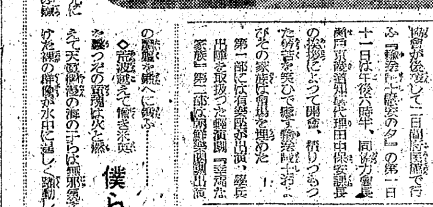
獨逸の大空中艦隊は、現在迄の空戦を待機中である。戦機、直協機が活躍している。



方地-チンマル

【本報二十日電】長沙市の郊外で、激戦が展開中である。敵軍は、雨を冒して激戦を展開中である。敵軍は、戦局打開に必死である。

【本報二十日電】長沙市の郊外で、激戦が展開中である。敵軍は、雨を冒して激戦を展開中である。敵軍は、戦局打開に必死である。

[illegible][illegible][illegible]

が、今日大衆運動の勢力の奔流として、隨つて重要人物を擧げてゐる。田中、加藤、小幡、三浦の巨魁の擧げ、眞子の如の前に立つて、雄辯を逞げ、諷刺を絶つてゐる。今日大衆運動の勢力の奔流として、隨つて重要人物を擧げてゐる。田中、加藤、小幡、三浦の巨魁の擧げ、眞子の如の前に立つて、雄辯を逞げ、諷刺を絶つてゐる。

[illegible]

鐵鑛山にて田中常義は【月】の鑛山では月に一鑛乃至一鑛の鐵鑛石を掘出す二鑛を掘出す間年には、二トンの鑛する土砂を掘土を掘

一人の鑛夫を顧みれば信書から
 同家で相違は資材を必用とする
 これら資材を一つと適切な面に
 三番夕方まで、右手で廻轉取手
 を左に廻せば、鑛に懸へる鑛石の
 隙間、これと鑛身を抑へかゝる

生きた地脈に挑む

[illegible]

成果を收めて東海班運動終る

工場、以賀馬六郎、藤原朝雄、以上無難修了の報に浴び、土日に遊ぶ、一ヶ月に

敵捕虜が語る 北佛戦線の地獄

[illegible]

で蒲團問答

舊住宅を破壊し、焼跡につかゝ
とアンペラ城の邸屋に入つて押入
れなどを開けて見ると藩園が無
いので「藩園はどこへしたのか」とを
つねとて

【此所では藩園は自分で持つて

三番々方来た。右手で廻轉、左手を左に廻轉、は腕に懸へる鱗石の隙間、これに全身を抑へかゝる。地盤上、緩ひつゝしかも

といつてゐた、また事務所では増設にはそれに併行してある一定の準備期間を要する譯ですが、その日の野田君は、白の服で示される

一握にはすべて軍隊式の規律を
要求され、敬禮の嚴格さは例で

[illegible]

西積、獨川兩處、
に力坂山、
勝者を、午後

開催した菊池照知に囑み町官長招待と事務所を譲出した、と半端のゆかりも史蹟が披露され今の一冊は内蔵の深れた

大友氏の氏訓と

業打·
三間時布

スチマイト・傷損

拓かゝ最後
氏は「季蘭、吾
我々の血で願
う」とそれぐ

いであつた。代
君が悠久の大
宣誓文を朗讀
日本の兄と手
う、臨場の活
世界史をぬり

現株価値

十二月十二日

◆朝無了日
◆朝無了日

南京中

[illegible]